

また
本日
休診
山医者のつた

【原作】
見川鯛山
「田舎医者シリーズ」

【脚本・演出】
田村孝裕

【音楽】
パスカルズ



【出演】
柄本明
渡辺えり
江口のりこ
佐藤B作
笹野高史

林翔太
市川美織

松金よね子
花王おさむ
矢部太郎
星野園美
佐々木春香
大西多摩恵

2025年11月6日(木) 開演 15:00 / 開場 14:00

栃木県総合文化センターメインホール



そんな中、村を揺るがす騒動がー。
豊かな自然を誇る鷺ッ羽山に、リゾート開発の話が持ち上がったのだ。山の売却に反対する民代は、村人たちから疎まれるが、鯛山は彼女の自然への想いに心を動かされる。一方で、村の未来を考えれば開発も無視できず、葛藤の日々が続く。
広大な高原に四季が移ろいゆく山村で、繰り広げられる笑いと涙の人間模様とは…。

昭和50年代、那須高原のてっぺんに建つ見川医院。医師・見川鯛山（柄本明）は地域医療に尽力…するはずが、診療所にはまたもや「本日休診」の札が…。
今日も悪友の太一・六さん（佐藤B作）と狩猟やパチンコ三昧で、仕事はそっちのけ。おかげで茶島巡査（笹野高史）や村人たちは「ヤブ医者」と呼ばれる始末なのである。そんな鯛山を尻に敷きながら、明るく支えるのは、勝気で情に厚い妻・テル子（渡辺えり）。村には、山奥で一人暮らしをする阿久津民代（江口のりこ）、村一番の貧乏人である茂林（翔太）と妻・ナツ（市川美織）など、ひと癖もふた癖もある住民たちが暮らしている。

那須高原のてっぺんにある日本一(?)の診療所。
破天荒な山医者に変人揃いの
村人たちが巻き起こす
悲喜こもごもな人間模様をお届け

【原作】見川鯛山「田舎医者シリーズ」

【脚本・演出】田村孝裕

【音楽】パスカルズ



柄本明



渡辺えり



江口のりこ



佐藤B作



笹野高史



林翔太



市川美織



松金よね子



花王おさむ



矢部太郎



星野園美



佐々木春香



大西多摩恵

西本竜樹 中田浄 春可直子 上原奈美 西村喜代子 小島久人

【美術】石原 敬 【照明】吉川ひろ子 【音響】大久保友紀 【映像】O-beron inc. 【衣裳】大井崇嗣 【ヘアメイク】福島久美子 【演出助手】有坂美紀 荻原秋裕

【舞台監督】柳田 諒 小野文隆 【企画・製作】明治座 【企画協力】ノックアウト

【宣伝ヘアメイク】福島久美子 田中智子(渡辺えり) 【宣伝衣裳】大井崇嗣 【宣伝デザイン】タカハシデザイン室 【宣伝写真】野口 博 【宣伝イラストレーション】吉田 健

2025年11月6日(木) 開演 15:00 / 開場 14:00

栃木県総合文化センター
メインホール 栃木県宇都宮市本町1-8

S席 10,000円 A席 8,000円 B席 6,000円 (税込)

※本公演中止以外での返金不可

【チケット発売日】

先行販売: 2025年8月8日(金) 12:00から / 一般販売: 2025年9月13日(土) 10:00から

【チケット発売窓口】 栃木県総合文化センタープレイガイド (10:00~19:00)

●窓口販売

●インターネット予約 <https://www.sobun-tochigi.jp/ticket.html>

●電話予約 028-643-1013

※先行・一般販売とも先着順受付です。※お1人様4枚まで購入可能です。

【お願い・お断り】

○4歳未満のお子様の入場はご遠慮ください。

○会場には駐車場がありません。周辺の有料駐車場等をご利用ください。

○車いす席でご鑑賞をご希望のお客様は、ご購入前に栃木県総合文化センタープレイガイドまでお問合せください。

【主催】下野新聞社・公益財団法人とちぎ未来づくり財団

お問い合わせ 下野新聞社 販売事業局教育文化事業部 Tel:028-625-1134 (平日10:00~17:30)



【交通アクセス】

■電車をご利用の場合

JR宇都宮駅(西口)下車

バスで「県庁前」下車徒歩約3分、またはタクシーで約5分

東武宇都宮線: 東武宇都宮駅下車 徒歩で約10分(約700m)

■バスをご利用の場合

「県庁前」停留所下車 徒歩で約3分

JR宇都宮線西口から①②⑥⑦⑪⑫⑬のりば等県庁前経由にて

■自動車をご利用の場合

東北自動車道 鹿沼ICから約9km 約30分

※会場には駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用ください。